



セキュリティ関連情報



緊急ニュースレターは、ユーザに大至急実行して
いただきたい事項をお知らせするものです。

IE, Flash, Javaのアップデートを実行してください！！ ～ Windows Updateだけでは不十分です ～

先日、Microsoft社よりInternet Explorer (IE) の脆弱性に関する緊急のセキュリティ修正プログラムが公開されました。セキュリティメーカーによると、この脆弱性を狙った標的型攻撃 (Adobe Flash Playerの既知の脆弱性を組み合わせた攻撃) が確認されております。

今後も、FlashやJava等の脆弱性を狙った攻撃が増加する可能性がありますので、OSだけでなく導入したソフトウェアについても定期的にアップデートするよう心がけてください。



[対応策]

Windows Updateを実行し、セキュリティ修正プログラムを適応する。

Check!

Adobe Flash PlayerやJava等のソフトウェア(※)も最新版にアップデートする。

重要

⚠ なお、この対応策は今回の脆弱性に限るものではありません。日頃から継続的に行うべき一般的なセキュリティ対策です。⚠

(参考)

ITC HOME > ウイルス・セキュリティ対策関連情報 > パソコンのセキュリティ対策について (Windows編)
<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/security/pdf/SecurityCheck2014.pdf>

Windows XPユーザへ

メーカーサポートが終了したWindows XPには、今回の脆弱性以外にも既知の脆弱性が多数存在します。今後はこれらの脆弱性を狙った標的型攻撃が増加する可能性がありますので、OSのアップグレードやPCの買い替え等至急対応を行ってください。

Mac OSユーザへ

Adobe Flash PlayerやJava等の脆弱性はMac OSにおいても確認されていますので最新版にアップデートしてください。

(※) ウェブブラウザには、FlashやJava等といった拡張機能 (=アドオンやプラグイン) が組み込まれており、このアドオンやプラグインの脆弱性を狙ったサイバー攻撃が増加しています。



富山大学総合情報基盤センター
2014年5月14日

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>
内線 : 6946 (五福)

▶ バックナンバー : <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/>